

- ① 開催年月日 令和2年10月28日 14:00～16:00
② 開催場所 宇治商工会議所(京都府宇治市宇治琵琶45番地の13)議員懇話室
③ 委員の出席 委員総数 7名
出席委員数 7名
放送事業者側出席者 局次長、ディレクター

④ 議題

(1) Zoom Up!金曜日「まちかどヴォイス、フリートーク」

(2) 報告事項

12月6日 特別番組「宇治市市長選挙・投票率速報」

11月28日 「オンラインイベント映画上映交流会」

- ⑤ 議事の概要 新人パーソナリティでキャリアが少ない中でも、話し方、ニュースの読み方などに工夫がみられ聞き易かった。重要な部分の復唱や、内容によって切り替えの早さなどにセンスを感じる部分もあった。取材では、内容の紹介にとどまらず、リスナーの立場になり、知りたいこと、聞きたいことを意識したものを目指してほしい。幅広い世代を意識したトークが出来るように、などの意見が多数出された。

⑥ 審議内容

ディレクター 月曜日から金曜日の16時50分から17時50分に放送中のZoomUpの番組コーナー、まちかどヴォイスフリートークの審議をお願いします。お聞きいただく番組は6月から新たに金曜日の枠を担当している新人男性パーソナリティです。

まちかどヴォイスのコーナーは、放送日に地域で行われた出来事を取材しインタビューを交え放送しています。今回の取材先は、城陽で行われた「フードドライブ事業」の様子です。

～同録～

委員 新人パーソナリティですが、上手にトークされていますね。台本などを見ながら話されていますか？

ディレクター 始めたころは、番組の流れにそって原稿を書いていたのですが、最近は要点を中心にまとめたものを使っています。

委員長 数字や、内容の大切などところなど、ゆっくり読んだり抑揚をつけられたりと、聞き易さへの工夫がみられ、努力されているのだなと思いました。元々何か声のお仕事をされていたのですか？

ディレクター 声優志望で、パーソナリティを始める前は声優の学校に通っていました。

今回パーソナリティになったのも、今後声優業に糧になるということで挑戦されています。

委員 少し気になったのは、語尾を長く伸ばす癖がありますね。また、語尾に「うん。あー。はい。」などの言葉が多いと感じました。リスナー側からすると、話し手に自信がないのかなと、捉えられるかもしれませぬね。

委員 今のラジオ界は男性パーソナリティが少ないのが現状で、エフエム宇治のラジオ局に新しい風が吹いたと嬉しく思います。パーソナリティという立場で様々なものに挑戦し、経験が少ない部分をカバーして欲しいですね。取材でも四角四面なものではなく、リスナーの立場になって話を聞き出してもらえるといいのでは。

委員 今回の取材先「フードドライブ事業」ですが、普段生活していてこういった取り組みを知る機会があまりないような気がします。実際私の地元の活動なのに知らなかったです。

このような取り組みを知れるのはありがたいです。

委員 「フードドライブ」のドライブとはどういった意味があるのですか。パーソナリティさんはその意味をご存知でしたか。用意された台本を読むだけではなく、こういった疑問など、意味をしっかりと理解した上説明を加えるなどすると、より内容にも深みが出るかと思います。

委員 単純に気になった点は、最後にこの事業の問い合わせを紹介していなかったのと、固有名詞に「さん」をつけていた所ですね。ただ重要な部分はしっかりと復唱して紹介できていましたし、今後注意していけたらいいですね。

委員 高齢者の立場で聴くと、少し話すスピードが速いと感じます。

もう少しゆっくり話してもらえると安心感があり、内容もしっかりと理解できます。

話し方、スピード、抑揚の付け方などを気をつけてみてはいかがでしょうか。

委員 自分の放送を聞き直してみたり、他のラジオ局のパーソナリティさんたちの放送を聞いてみたり、また他の世代の方に自分の声を聴いてもらうなど、客観的に自分の声を勉強してみるのもいいかもしれないですね。